

放射性物質の分析 ご案内

2011年6月1日より当社で放射性物質の分析をはじめました。

① 分析試料

環境水・飲食物(水道水、野菜など)・土壌など

■分析機器の仕様

検出器	Ge半導体検出器
-----	----------

② 分析対象物質 (ガンマ線の測定になります。)

- ・ I-131(ヨウ素)
- ・ Cs-137(セシウム)
- ・ Cs-134(セシウム)

分析料金: 20,000 円 (上記3物質セット)

(納期: 試料到着後、最短24時間)

※ウラン、その他の元素については別途分析になります。

■分析機器の検出限界の目安

単位: Bq/kg

放射性物質	分析機器の検出限界	飲食物摂取制限
ヨウ素 I-131	1.6	300(100)
セシウム Cs-137	1.5	200
セシウム Cs-134	2.0	

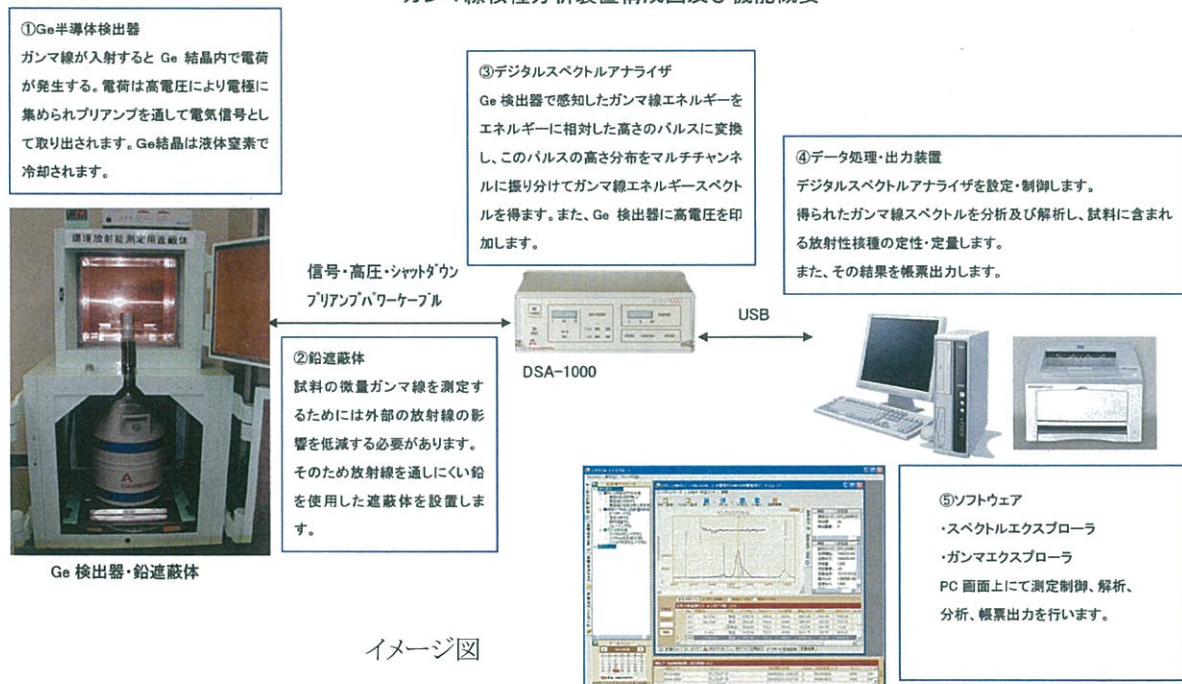
※()内の数値は乳幼児について

③ 分析方法

「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」

(H4 改訂文部科学省 科学技術・学術政策局原子力安全課防災環境対策室)

ガンマ線核種分析装置構成図及び機能概要



イメージ図

④ 試料の受付

水の試料は、2Lのポリ容器に蓋一杯まで入れていただき、密閉したうえで、ご郵送下さい。その他の試料につきましては、お問い合わせ下さい。※なお、放射性が強い試料については、返却させていただく場合があります。

⑤ その他

現地での試料採取およびその費用については、別途ご相談承ります。

【お問合せ先】

株式会社 総合水研究所:フリーダイヤル 0120-86-3345